



# 凜然と

### 本校の教育目標

未来を見つめ、より高さを志向する生徒

- 一、賢く 創造力豊かな生徒
- 一、豊かに 豊かな心を持ち、感動できる生徒
- 一、強く 自ら考え、正しく実行できる生徒
- 一、逞しく 身体をきたえ、逞しく成長する生徒

### 今年度の重点教育目標 ～めざす生徒像～

志を高く掲げ 協働しながら挑戦し続ける生徒の育成

## 自己実現に向かう後期となるように

校長 信定 学

朝晩はめっきり寒くなってきました。辺りの木々も紅葉し、落ち葉が目立つ木々も多くなっています。室内には暖房が必要となり、外との気温差も大きく体調管理が難しく、外気が冷たいことで換気も容易にはできず、教室環境管理にも気を遣う季節になりました。

先日開校50周年記念式典を千歳市長・横田隆一様をはじめ多くの来賓や地域・保護者の皆様に見守られながら、現在の富丘中学校の生徒の様子をありのまま見ていただき開催することができました。式中は自衛隊とコラボした吹奏楽演奏や全校合唱を披露し、高い評価を受けることができました。次の日に文化祭を控え、式典に向けての練習もあまりできない中、生徒は素晴らしい発表を見せてくれました。今まで本校を支えていただいたすべての方に感謝申し上げます。



さて、本日より二期制後半となります。前期には、体育祭や文化祭、旅行的行事などの体験や協働活動から、自分にはない「考え」やより高い「達成感」を身に付ける機会を持つ行事が多くありました。そこから、1人ひとりが「主体的に考え」やりきることを学び、感動につながることも体験してきました。また、自分1人では解決できない課題も仲間がいることで高い壁を越えられる経験もしてきました。

そして、今まで積み重ねてきた経験を生かし自己実現に向かう後期がスタートします。3年生はすぐに教育相談を迎え、自分の進路(夢)に向き合わなければならず、1・2年生も職場体験や福祉体験など「将来の自分」を探す学習が組まれています。そのために普段の授業を大切に、「自分の考えを持つ」「自分の考えを言葉として発信できる」ことが自己実現につながっていきます。前期にコツコツと積み上げてきた力を確かなものとするために、明確な目標を立て、具体的な計画を立て実行できるようしたいものです。ただこうしたいという目標だけではなく、それを実行することで考えられる「3月の自分の姿」、未来の自分像を明確に考えてほしいと思っています。

自分を見つめ、決められた時間で、周りの人と自分を比較せず、できることから1つずつ実行しようとするのが「なりたい自分」へとつながることと言われています。見通しを持ち、自分の立てた目標実現に向け、粘り強く挑戦できる生徒を育成できるように、学校でも生徒を見守っていかねばと考えています。

しかし、学校だけでは自己実現に向けた成果を十分に高めることはできません。子どもの生活



の基盤となっている家庭や地域における支えが何よりも大切だと考えています。今の社会は、戦争の長期化、温暖化から自然災害の増加、Society5.0にSDGs、変化の激しい時代です。未来を切り拓いていくために必要なのは、自ら考え、主体的に判断し、豊かに表現していく力と協働の力、コミュニケーション力だとも言われています。目標達成のために、それらの力を粘り強く発揮できるように今後ともご家庭や地域の方々のお力添えと御協力をよろしくお願い致します。